

スポニチ 18.3.16.

選手わずか2人…名門復活へ今春の部員獲得&チーム強化に協力する

## 周防正行氏立大相撲部名誉監督に就任

映画監督の周防正行氏(61)が13日に母校の立大で会見し、同校相撲部の名誉監督に就任した。

本木雅弘(52)、清水美沙(47)主演の大ヒット映画「シコふんじゃった。」(92年公開)から26年。他の体育会学生に助っ人として試合に出てもらい、奮闘する立大相撲部の様子を映画化した周防監督が、今度は名門復活へ尽

力することになった。

今春に創部100年を迎えるが、現在は選手2人、女子マネジャー4人で団体戦出場(5人)の危機にある。そこで相撲部のラブコールを受けた周防氏は名誉監督就任を快諾。盟友の榎井省志プロデューサーも名誉部員に就任し、今春から部員獲得やチーム強化に力を貸す。

「高校時代に競技の経験がなくても、立大の相撲部なら基本から教えてもらえる。相撲を経験してもらうための環境づくりに貢献したい」と気合十分。

早速、部のPR画像に出演し、新入生勧誘に向けたメッセージを収録するほか、5月の稽古総見や大会の応援にも参加する予定だ。

立大相撲部の名誉監督に就任した周防正行氏(左)と名誉部員となった榎井省志プロデューサー

